
スタートライン

影武者アール

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

スタートライン

【Nコード】

N1323C

【作者名】

影武者アール

【あらすじ】

私は失恋した。ホントは何もできなくてただ見ていただけ。ホントはどうすればよかった？

私は今日。
三年思い続けた彼に振られた。
正確には片思いだっただけ。
今までこんなにいい思い出があったことはない。

彼を好きになるきっかけは些細なことだった。
今から三年前の6月、外はどしゃ降りの雨の中で彼を見つけた。傘を片手に、誰かと話してるようだった。気になった私は彼を横目で見ると、彼はさく濡れになった子猫を胸に抱いて優しく語っていた。それを見た私は胸がキュンとして彼の優しさに触れた気がした。私の恋の始まりだった。

それから彼の事を友人に聞いたり、いろいろ調べた。
影から見ただけで幸せだった。
でもね。
だんだん、それだけじゃ我慢ができなくなったの。

だってあなたの声が聞きたい。
触りたい。
いっぱい溢れる感情がこみあげてくるの。
勇気のない私。
「好き」なのに言えない私がいる。
弱虫だから…。

ホントは告白したかった。

でも、自分のスタイルに自信がなかっただけ。
ちっちゃい。

デブな私。

相手にしてもらえないって勝手に決めてた。
外見だけの私。

うじうじするだけで行動できない私。

彼に知られないまま時間だけが過ぎた。
想いだけが大きく膨らんで…。

私の気持ちを知られないまま彼はひとつ下の彼女と付き合い始めた。
どんどん惹かれあつていくのがわかった。

失恋決定。

私の片思いも今日で終わり。

サヨナラ。

大好きな人。

涙がどんどん溢れてくる。

あんなこと。

こんなこと。

くだらないようなことが私には大切に思えてくる。

もしも、私が勇気を出していたらあなたの横には私だった？
あなたを忘れることはできない。

私の初めての恋の相手。

大好きだよ。

今はツラいけど、今度はとびつきり笑顔で新しい恋を探そう。
今はまだあなたしか見えない。

誰かがいった言葉を信じよう。

「失恋は君を美しくする。新たな旅立ちの一步だから」

今はまだ好きだけど、きっと素敵な恋を見つけられる。
今がスタートラインなんだから…。

とびっきりの笑顔がいちばん。
それが私の第1歩。

(後書き)

読んでくれてありがとうございます。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n1323c/>

スタートライン

2010年10月17日07時40分発行